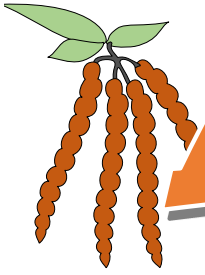


福井に新たな産地（王国）づくり!!

No.4



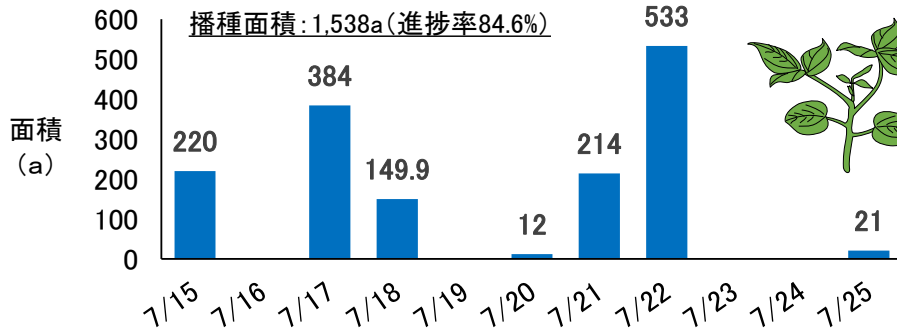
# AZU-KING

大納言小豆産地を目指して!!

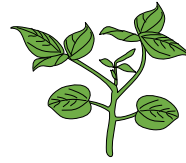
J A 福井県  
福井基幹支店  
大納言小豆部会

昨年の小豆播種は、長梅雨の影響で8月2日からでした。今年は、早い梅雨明け(7月14日)と梅雨明け後の天候に恵まれ、7月15日より小豆の播種が始まりました。適期の播種作業で良いスタートが出来ましたが、7月29日には大雨となり、管内の小豆圃場の一部が冠水しました。今後も大雨や猛暑など荒い天候が予想されます。早め早めの栽培管理や圃場対策を十分に行い、大納言小豆の高品質・高単収を目指しましょう。

● 播種状況：7月29日現在



● 生育状況：7月29日現在



播種後、7～8日で発芽を確認しました。

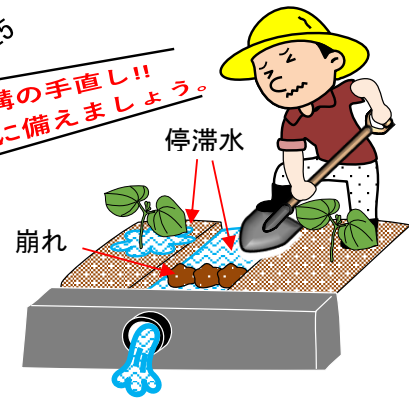
- 播種日：7月15日
- 葉令：2葉期

大納言小豆の栽培ポイント

①冠水した圃場の排水管理

7月29日の大雨で管内の一部の圃場で、播種後の小豆が冠水しました。圃場が冠水した場合は、速やかに排水するように、圃場排水溝の手直しをする。水が停滞すると立枯れなど病気が発生します。

排水溝の手直し!!  
大雨に備えましょう。



②除草剤散布

雑草に負けない、小豆栽培を目指しましょう!!

播種後の降雨は、除草剤効果を弱め雑草の発生を早めます。雑草対策として、適期の除草剤散布で雑草に負けないようにしましょう。中耕栽培も、株間の雑草に注意し、中耕(培土)と併せて除草剤を散布しましょう。

- 播種後14日頃から、雑草の発生に応じて散布する。(遅れないように!!)

散布除草剤(選択性)		
雑草区分	除草剤名	雑草生育期
広葉雑草	<b>パワーガイザー液剤</b> 200～300mℓ/10a(1回)	雑草発生始期～発生揃期 (播種後14日頃)
	<b>ナブ乳剤</b> 150～200mℓ/10a(2回)	イネ科雑草(3～5葉期) 収穫14日前まで
イネ科雑草 (ヒエ)	<b>ホルトフロアブル</b> 200～300mℓ/10a(1回)	イネ科雑草(3～8葉期) 収穫50日前まで



【密植栽培】 散布時がポイント

- 雑草の発生に注意し、雑草に応じた除草剤を散布。播種後14日頃～、圃場全面散布。

【中耕栽培】株間の雑草対策がポイント

- 条間の雑草は中耕により除草できるが、株間の雑草は除草が困難。雑草の発生に応じて除草剤と中耕を併用する。